



平成 27 年 10 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社 ワ ッ ツ  
代 表 者 名 代表取締役社長 平岡 史 生  
(コード番号：2735 東証第一部)  
問 合 せ 先 取締役経営企画室長 森 秀 人  
電 話 番 号 06-4792-3280 (代)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 10 月 10 日に公表しました平成 27 年 8 月期業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 修正の内容

平成 27 年 8 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 26 年 9 月 1 日～平成 27 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 45,300	百万円 1,790	百万円 1,800	百万円 1,040	円 銭 76.76
今回修正予想 (B)	44,462	1,257	1,263	700	51.73
増減額 (B-A)	△838	△533	△537	△340	
増減率 (%)	△1.8	△29.8	△29.8	△32.7	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 8 月期通期)	43,573	1,784	1,799	948	69.97

#### 2. 修正の理由

当期の連結業績につきましては、消費税率引き上げ後の消費者の節約志向や、夏場の相次ぐ台風や大雨等の天候不順などにより既存店売上高が軟調に推移したことに加え、円安の定着による仕入原価の上昇や、人手不足による人件費や採用関連経費、店舗のワッツブランドへの前倒しリニューアルコストの上昇、不採算店舗に係る減損処理などを積極的に進めたことも重なり、当初予想値と差異が発生する見込みであります。

当該状況を打破すべく、中核事業である 100 円ショップ事業においては、ビジネスモデルの再構築に取り組んでおり、足許 3 ヶ月は既存店売上高も前年同月を上回って推移しております。

また、収益源の多角化を目指し、ファッション雑貨の BuonaVita などの事業や、海外事業の拡大に取り組んでおり、将来への布石は着実に打っております。

しかしながら、当期は上記差異を埋めるには至らず、今般、業績予想を修正するものであります。

注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって業績予想値と異なる場合があります。

以 上